

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。当社グループの第156期第3四半期の業績のご報告をご送付申しあげます。

さて、この度は、当社が地方議員後援会に対する不適切な支出を行っていたことにつきまして、株主の皆様のご信頼を損ない、多大なるご迷惑をお掛けすることとなりましたことを深くお詫び申しあげます。

当社は、これまで法令遵守に対する取り組みを強化してまいりましたにも拘わらず、このような不適切な行為を引き起こしましたことは誠に申し訳なく、かかる事態に至ったことを厳粛に受け止め、トップとしての責任を明確にするため、代表取締役会長の水越浩士および代表取締役社長の犬伏恭夫は、本年3月末日をもちまして、それぞれ会長職、社長職を辞することとなりました。今後は、外部有識者のご意見も頂きながら、新たに代表取締役社長に就任いたします佐藤廣士のもと、皆様からの信頼回復に向け、従業員一丸となって再発防止に取り組んでまいります。

昨年夏以降の世界経済の悪化により、当社事業も大きな影響を受けておりますが、当社は、抜本的な収益改善と、将来の成長に向けた施策に全力で取り組み、この難局を乗り越えてまいりたいと存じます。厳しい環境ではございますが、株主の皆様におかれましては今後とも変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申しあげます。

## 株式に関するご案内

当社の株式に関する住所・氏名等の変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取・買増請求および相続などのご相談、お手続きは、以下のとおりです。

### ①証券会社にお預けの株式について

お預けの証券会社にお問い合わせください。

### ②証券会社にお預けてない株式について

三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

＜郵便物および電話でのお問い合わせ先＞

〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

TEL0120-094-777（通話料無料：オペレーターがお伺いいたします）

土日祝日を除く9：00～17：00

※手続用紙のご請求は以下のお電話でも承ります。

TEL0120-684-479（通話料無料：24時間自動音声サービス）

※証券会社にお預けてない株式につきましては、「株券電子化」により、三菱UFJ信託銀行の「特別口座」にて管理しております。該当する株主様には2月中旬に特別口座を開設した旨のご通知をご送付いたしました。（「特別口座」では株式の売買はできません。証券会社の口座へお移しになることをお勧めいたします。）

## ●単元未満株式（1,000株未満の株式）買取・買増のお手続き手数料が無料になりました

株券の電子化にともない、単元未満株式（1,000株未満の株式）の買取・買増にかかる手数料を無料といたしました。是非ご利用ください。

お問い合わせ先：口座を開設されている証券会社

※特別口座の場合は三菱UFJ信託銀行株式会社

**単元未満株式の買取制度**：市場で売却できない単元未満の株式を当社が市場価格で買い取りする制度です。

**単元未満株式の買増制度**：市場で購入できない単元未満の株式を市場価格で当社より買い増しし、お手持ちの単元未満の株式数を1,000株にすることができる制度です。  
（例：100株お持ちの場合、900株を当社から買い増すことができます。）

## ●株主様工場見学会について

昨年12月初めにご案内した株主様工場見学会には、募集人数の160名に対し、約1,200名の株主様からのご応募をいただきました。募集人数を超えたため、ご案内のとおり、抽選とさせていただきます。ご理解を賜りたく存じます。

なお、2月初めに、当選者の方にはご案内状を、抽選に漏れた方にはその旨のご通知をご送付いたしております。

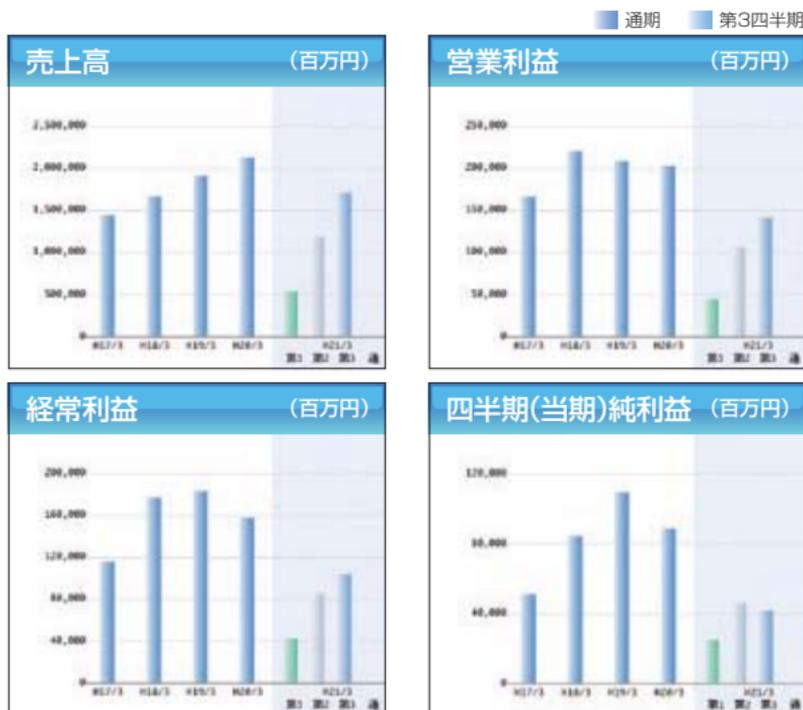
# 平成21年3月期第3四半期（連結）の概況

## 経営成績

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、第2四半期まではエネルギー・原材料をはじめとする資源価格高などの影響により停滞しましたが、第3四半期には、米国に端を発した金融危機が实体经济へ悪影響を及ぼし、景気は急激に悪化しました。また、海外においても、これまで成長を維持してきた中国や中東、ロシアなども含め、世界全域で景気は減速しました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、第2四半期までは景気停滞の影響が一部の事業で見られたものの、需要は総じて堅調に推移しました。しかしながら、第3四半期には電力卸供給事業を除く各事業で需要が急激に減少し、これに伴い生産水準の低下を余儀なくされました。

これらを背景に、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期に比べ1,762億円増収の1兆7,153億円となりましたが、営業利益は前年同期並みの1,413億円となりました。また、経常利益は前年同期に比べ80億円減益の1,044億円となり、四半期純利益は特別損失として投資有価証券評価損を計上したことから前年同期に比べ266億円減益の420億円となりました。



**売上高****1,715,376** 百万円**営業利益****141,379** 百万円**経常利益****104,468** 百万円**四半期純利益****42,037** 百万円

※矢印は対前年同四半期比

※記載の数値は第3四半期までの累計

**事業別売上高情報**

セグメント別の状況は以下のとおりです。

詳細につきましては、当社「株主・投資家の皆様へ」サイト掲載の平成21年3月期第3四半期決算短信をご覧ください。

**鉄鋼関連事業****826,648** 百万円**建設機械関連事業****268,609** 百万円**電力卸供給事業****54,786** 百万円**不動産関連事業****24,076** 百万円**アルミ・銅関連事業****312,858** 百万円**電子材料・その他の事業****41,501** 百万円**機械関連事業****233,167** 百万円**その他**△**46,271** 百万円

〔その他〕はセグメント間の内部売上高等の消去額です。

※矢印は対前年同四半期比

※記載の数値は第3四半期までの累計

## 平成21年3月期の連結業績予想

平成20年4月1日～平成21年3月31日

(%表示は対前期比)

	平成20年10月30日 発表数値	平成21年2月3日 発表数値
売上高	2,420,000百万円 13.5%	2,200,000百万円 3.2%
営業利益	200,000百万円 △1.2%	119,000百万円 △41.2%
経常利益	160,000百万円 1.3%	71,000百万円 △55.0%
当期純利益	80,000百万円 △10.0%	13,000百万円 △85.4%
1株当たり当期純利益	26円64銭	4円32銭

上記の連結業績予想は、それぞれの発表日における予想数値です。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 配当状況

	1株当たり配当金 (円)			配当金総額 (年間)	配当性向 (年間)	純資産 配当率 (年間)
	中間期末	期末	年間	(百万円)	(%)	(%)
平成21年3月期	3.5	—	3.5(予想)	—	—	—
平成20年3月期	3.5	3.5	7.0	21,053	23.6	3.6
平成19年3月期	3.0	4.0	7.0	21,541	19.8	3.8
平成18年3月期	—	6.0	6.0	18,673	21.5	4.0